

結核登録者情報調査月報報告（秋田県）－令和元年（2019年）9月の概況－

■9月の概況（概数）

○秋田県の令和元年9月の新登録結核患者数は5人でした。  
 そのうち、喀痰塗抹陽性肺結核患者数は1人、その他の活動性肺結核患者数は2人、肺外結核患者数は2人でした。  
 年齢別では、0～59歳が2人、80歳以上が3人でした。  
 保健所管内別では、秋田市保健所管内で1人、大館保健所管内で1人、北秋田保健所管内で1人、  
 由利本荘保健所管内で1人、大仙保健所管内で1人でした。  
 ○潜在性結核感染症は5人でした。

■長引く「せき」は赤信号！ 結核に対する一人ひとりの理解が大切です。

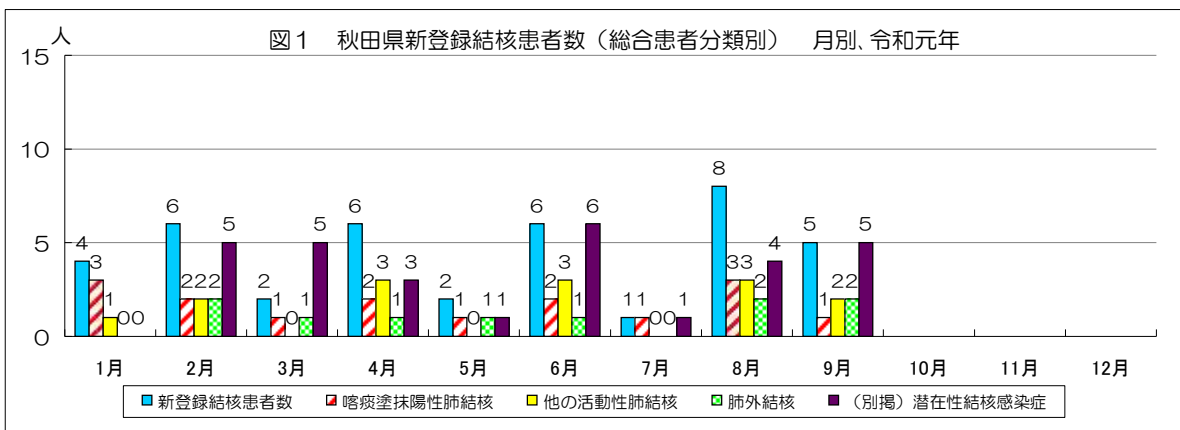
○結核の発生状況については、県民の皆さんの注意喚起のために、週報及び月報の情報を提供しています。  
 ○健康に留意し、毎年、定期健康診断を受けましょう。  
 ○2週間以上続く「せき」や「たん」等の症状がありましたら、早めに病院を受診しましょう。

1. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、令和元年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総合患者 分類別 (図1)	秋田県	4	6	2	6	2	6	1	8	5				40
	喀痰塗抹陽性肺結核	3	2	1	2	1	2	1	3	1				16
	他の活動性肺結核	1	2	0	3	0	3	0	3	2				14
	肺外結核	0	2	1	1	1	1	0	2	2				10
	(別掲) 潜在性結核感染症	(0)	(5)	(5)	(3)	(1)	(6)	(1)	(4)	(5)				(30)
年齢別	秋田県	4	6	2	6	2	6	1	8	5				40
	0-59歳	0	0	1	1	0	0	1	2	2				7
	60-69歳	1	0	0	0	1	2	0	0	0				4
	70-79歳	1	1	0	1	1	2	0	1	0				7
	80歳以上	2	5	1	4	0	2	0	5	3				22
	(再掲) 70歳以上 %	3 75.0	6 100.0	1 50.0	5 83.3	1 50.0	4 66.7	0 0.0	6 75.0	3 60.0				29 72.5

\*用語の説明

新登録結核患者…………… 新たに結核と診断された患者。  
 喀痰塗抹陽性肺結核…………… たんの中に結核菌が出るようになり、他者にうつすおそれのある重症化した状態の結核。  
 活動性結核…………… 結核の治療を要する者。  
 肺結核…………… 肺又は気管支を主に冒した結核症。  
 肺外結核…………… 肺及び気管支以外の臓器を主に冒した結核症。例えば胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等  
 潜在性結核感染症…………… 結核菌に感染しているものの、発病しないで一時的に休眠状態にある場合。



2. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、保健所別、令和元年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
保健所別	秋田市	1	1	1	1	0	2	0	2	1				9
	大館	0	0	0	1	1	0	0	0	1				3
	北秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	1				1
	能代	2	3	0	1	0	1	0	0	0				7
	秋田中央	0	2	0	0	1	0	0	3	0				6
	由利本荘	0	0	0	0	0	1	0	2	1				4
	大仙	1	0	1	1	0	2	0	1	1				7
	横手	0	0	0	1	0	0	1	0	0				2
湯沢	0	0	0	1	0	0	0	0	0				1	
R元年	秋田県（概数）*	4	6	2	6	2	6	1	8	5				40
H30年	秋田県（概数）*	4	7	4	4	4	9	9	5	4	7	7	5	69

\*月別の合計値（概数）であるため、年報の確定値とは一致しない場合があります。

- 秋田県及び全国の結核情報については、  
秋田県健康環境センター、結核予防会結核研究所等のホームページをご覧ください。